




小学6年 和音の世界へようこそ

【和音の響きと旋律の関係】

和音は、旋律の音と大きく関わっている。その関係に着目できるように、幼い頃より馴染みのある「きらきら星」を鑑賞活動で取り上げ、両者の関係を見つける活動を導入とした。和音の響きと旋律の重なりに耳を傾けて聴き、そのよさや美しさを旋律づくりで生かせるように表現領域の音楽づくりも題材構想に組み込んだ。一方で、音楽を形づくっている要素がもたらす音楽のおもしろさを感じ取れるように、「きらきら星」の主題を変奏させて作られた「きらきら星変奏曲」を鑑賞する活動も取り入れた。和音進行は変えずに、リズムや音の高低、旋律の流れなどの音楽の縦と横の関係に着目し、音楽を形づくっている要素（音楽の調味料）を変化させたときの効果やおもしろさを感じられるよう、次の実践を行った。

<学習活動の実際> (7時間完了)

時	○ 学 習 活 動
1	目標：和音と旋律の関係に気づき、和音と旋律が重なる響きの違いを感じ取り、和音と旋律の関係に気づく。
2	<p>○「きらきら星」の主旋律をIの和音のみの伴奏の場合と、IV・V・V₇の和音も入れた伴奏の場合とを聴き比べる。</p> <div data-bbox="225 1003 794 1122"> <p>「きらきら星」は、Iの和音が合うところと、にごって汚く聴こえるところがあるよ。</p> </div> <div data-bbox="341 1137 783 1290"> <p>伴奏がIの和音だけじゃ合わないけど、IVやVの和音が入る伴奏だと、合う気がする。</p> </div> <div data-bbox="225 1290 341 1406">  </div> <div data-bbox="395 1308 1098 1391"> <p>どうして、Iの和音だけでは合わなかったのかな。</p> </div> <div data-bbox="847 965 1350 1301">  </div> <p>○2つの楽譜を比較して、和音と旋律の関係のひみつを見つける。</p> <div data-bbox="264 1503 839 1666"> <p>【きらきら星】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旋律の音が、和音にも入っている。 ・旋律にある音で和音ができている。 </div> <div data-bbox="839 1503 1361 1666"> <p>【星の世界】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和音にない音が少し入っている。 ・聴いても違和感はない。 </div> <div data-bbox="220 1738 576 1928"> <p>旋律にある音が和音に入っているんだ。旋律と和音は関係しているんだ。</p> </div> <div data-bbox="580 1704 1078 2018">  </div> <div data-bbox="1054 1771 1426 1973"> <p>和音に入っていない音が旋律にあっても、少しだけなら、旋律と合うことが分かったよ。</p> </div>

楽譜を縦に見ると、旋律に入っている音が和音でも使われていることが分かったよ。だから、「きらきら星」は、I度の和音ばかりじゃ、旋律と合わなかったんだ。



3 目標：和音の移り変わりに合う旋律（オリジナル曲）をつくる。

○「きらきら星」の前半8小節の和音の移り変わり（I I V I V I V I）を使って、オリジナル曲をつくる。

和音の中にある音を使ってつなげれば、簡単に旋律をつくることができるね。

「きらきら星」と同じ和音でも、旋律の音を変えると、まったく別の雰囲気曲になるよ。

でこぼこしないように、音の高さも意識して音を選ぶと、盛り上がる雰囲気や静かな感じもつくれるね。



4 目標：音楽を形づくっている要素（音楽の調味料）とそれらが生み出すおもしろさに気づき、オリジナル曲を作る。

5 ○「きらきら星変奏曲」第1変奏と第8変奏を鑑賞し、「音楽の調味料」の何が変化したのかを見つける。

注…「音楽の調味料」とは、リズム、速さ、強弱など、音楽を形づくっている要素を指す。

聴いたときは、気づかなかったけど、楽譜を見たらちゃんと「きらきら星」の音が入っているからびっくりしたよ。



「音楽の調味料」を使って少し変えるだけで、もとの感じを残したまま、いろんな感じにアレンジができることがわかって、楽しいな。

「音楽の調味料」の調やリズムを変えると、暗くなったりはずんだりして、曲の雰囲気ががらっと変わるね。



変奏曲は、音楽の調味料を変化させてつくってあるんだね。自分達のオリジナル曲も、変奏させてみたい！

○音楽の調味料を変化させて、テーマを決めたオリジナル曲を変奏する。

変奏テーマ

- 「日本代表がスペインに勝ったとき」
- 「ビッグうまい棒をもらってテンションが上がる自分」
- 「宿題が早く終わって喜んでいるぼくたち」
- 「冬休みの宿題が一週間で終わったうれしい自分」
- 「テストでいい点数だと思ったら、めっちゃ低い点だったとき」

音楽の調味料
～音楽を特徴づける要素～

①リズム	⑤音の重なり
②速さ	⑥調
③旋律の流れ	⑦音の高低
④強弱	



「音楽の調味料」をどう使うか考えて、自分でつくった曲をアレンジするのは、楽しいな。

和音は同じなのに、旋律を少し変えると違う曲ができるから、音楽って不思議。

リズムを細かくして音符の数を増やしたり、変えたりすると、全然ちがうオリジナル曲ができて、驚いたよ。



オリジナル曲の変奏で、うれしい気持ちが伝わるようにリズムや音符を変えてつくるのは、楽しくておもしろい！みんなに聴いてほしいな。

6 目標：オリジナル曲発表会をし、和音と旋律の重なる響きのよさを味わう。

- ・ ○タブレットで録音した演奏を聴いて直したり、発表会に向けて練習したりする。

7



「ファミレド」のところの「ファ」が少し暗いし、和音と合わないと思って「ソ」に変えたよ。タブレットで聴いたから、気づけなかったところが気づけてよかった。



他の班の演奏を聴いて、和音の移り変わりは同じなのに、自分たちがつくった曲とは全く違っていておもしろかった。



和音が同じでも、それに合わせてつくった旋律の音や「音楽の調味料」を使ったアレンジの仕方、いろいろな曲ができることがわかったよ。旋律と和音って、関係し合っているんだね。



<省察>

聴きなじみのある「きらきら星」を取り上げたことで、旋律に合う和音と合わない和音があることを耳で感じ取ることができた。また、和音が合わない理由を、楽譜を縦に見て考えることで、旋律と和音に関係があることに気づくことができた。オリジナル曲を変奏させる学習では、音楽を形づくっている要素をどのように変化させればテーマのイメージに近づくか、試行錯誤しながら活動に取り組む姿が見られた。変奏の際の具体的なテーマを設定したことで、どの音楽の調味料を、どのように変化させたいかという思いを明確にして活動に取り組むことができたと考える。